

県都デザイン戦略

プロジェクトレポート

vol.7

平成 28 年 10 月 発行

県都デザイン戦略プロジェクトレポート第7号では、県都デザイン戦略に基づいて実施している平成28年度の主な事業の進捗についてレポートします。

※平成25年3月、福井県と福井市は共同で県都デザイン戦略を策定しました。本プロジェクトレポートは、県都デザイン戦略の各プロジェクトの進捗や関連する事業、イベント等についての各種情報を掲載し、県民、市民の皆様へお伝えすることを目的として、随時発行していきます。

中央公園周辺再整備事業

第1期整備エリア供用開始！

中央公園は福井城址公園の先行整備として、平成26年度に施設を撤去し、27年度から28年度にかけて第1期工事を行ない、平成28年7月28日に第1期工事エリアを供用開始しました。

今回、供用を開始した面積は、全体整備面積約21,000㎡のうち約11,000㎡となります。工事費は、全体工事費約10億円のうち約4億5千万円をかけて完成したところです。

主な施設としては、「三の丸西堀水景」、「芝生広場」、「ビジターセンター御座所」などを整備しました。

「三の丸西堀水景」については、お堀をイメージできるように、出土した笏谷石を活用し石垣風に仕上げている。水景の水は、公園内に掘った井戸からくみ上げた地下水を循環ろ過し、水質を保っています。

「ビジターセンター御座所」では、休憩スペースとしてテーブルや椅子を配置したほか、城下町から近代都市への移り変わりを描いた映像や、城郭模型、城下絵図などを展示しています。

来園者の皆様に城下町として培われてきた福井の歴史を感じていただき、親しみをもって利用していただけたらと思います。



供用開始した中央公園の鳥瞰写真（手前が第2期整備部分）



市長、来賓の皆さんと、栄冠こども園の皆さんにアジサイを植樹していただきました。



栄冠こども園の皆さんに、歌とダンスでイベントを盛り上げていただきました。

オープニングイベントの様子(7月28日)

中央公園周辺再整備事業

第2期整備エリアの工事予定

第2期工事は、公園の南側約 10,000 m²を整備します。平成 28 年 10 月から工事に着手し、平成 30 年の福井国体までの完成を目指します。

主な施設としては、「堀割広場」、「堀跡噴水」、「遊びの広場」などを整備します。「堀割広場」は、お堀の深さ、幅、石垣を再現した半地下広場で、電気や水道などの設備を備えており、当時のお堀の大きさを体感できる場、また、多様なイベントなどにも活用できる場所です。「堀跡噴水」は、大きさ縦横 9m の正方形で、高さ 3m と 1.5m の水柱、霧状に水が出るミスト噴水、夜間は照明によって演出します。「遊びの広場」は、多様な遊びをまとめた複合遊具をメインとした遊具広場で、広場内を見渡せる場所に休憩所を設置します。

工事期間中はご迷惑をおかけしますが、皆様のご理解とご協力をお願いします。



中央公園全体の完成イメージ



中央公園第2期整備平面図

福井城址周辺道路の整備状況

福井駅と福井城址を結ぶ県庁線を再整備

福井駅と福井城址、中央公園を結ぶ福井城址周辺道路は「歴史を感じながら、歩いて楽しめる環境づくり」をテーマに整備を進めております。現在、県庁線北側の歩道工事を行っており、平成 28 年度末の完成を目指し、今後、南側歩道や消融雪設備の整備等の工事を進めてまいります。県庁線はかつての百間堀が横断していることから、堀の存在を感じられるよう、堀の石垣跡を笏谷石を使用して約 60cm 幅で道路上に表現していきます。現場では事前に試掘を行い、百間堀の場所を確認しました。



県庁線の整備イメージ



発掘された百間堀

福井城山里口御門の復元整備

10月からいよいよ建方工事が始まります！

平成27年12月頃から実施していた石垣の積み直し工事は平成28年5月に終了しました。

その後はいよいよ建築工事に入ります。工事に先立ち、5月26日には、現場で安全祈願祭を実施。あわせて、木材の製材や石瓦などの加工を進めてきました。8月には基礎工事を実施しました。その後外部足場を組み、10月からは御門の柱を建て、桁や梁を据え付けて軸組を組む建方工事に入ります。11月中には御門全体の形が見えてくる予定です。



積み直し完了後の石垣（5月）



地鎮祭（5月）



木材加工の様子（8月）



基礎施工の様子（8月）



建方のための足場設置（9月）



柱の据え付け（10月）

工事現場にて土塀のモックアップ（原寸大模型）を製作

現場では、土塀のモックアップ（原寸大の模型）を製作しています。実際の土塀と同様に伝統工法で施工し、施工方法を確認、検証しています。軸組を組んだ後、小舞で下地を作り、荒壁塗り、中塗り、仕上げと漆喰壁を塗る作業や、石瓦を葺く作業、笏谷石の腰板の取付等を行っています。

あまり見る機会がない伝統工法での壁の塗り方等を知っていただくため、壁の断面がよく分かるように工夫しています。ある程度工事が進んだ段階で見学できるようにする予定です。



荒壁塗りの様子



10月3日現在の様子

福井城山里口御門復元整備募金

石瓦・野地板（天井板）への記名会を開催しました

寄付者の皆様を対象に、復元に使用する笏谷石の石瓦と、野地板（天井板）への記名会を開催しました。

平成28年6月19日（日）は約80名、8月14日（日）、15日（月）には約130名の皆様に参加され、思い思いのメッセージやお名前を記入いただきました。寄付は10月20日まで募集しており、最終の記名会は11月に開催予定です。



記名会の様子

関連情報

県都の顔づくりに資する民間事業を支援をしています

福井市では、県都の玄関口として魅力ある顔づくりを進めていくために、地域住民を始めとした民間の方が行う、景観形成やまちの魅力アップに資する事業を支援しています。

平成28年度の補助対象事業を募集したところ6件の応募があり、6月28日に行われた選定委員会においてプレゼンテーション及び質疑応答による審査を行った結果、「地域住民等による美しいまちなみづくり」部門で3件の事業が選定されました。

事業名	事業概要
浜町一乃松 新築工事	浜町界隈を強く意識した「歴史」と「おもてなし」を茶室の要素を取り入れた数寄屋建築により表現した店舗の新築。
CraftBuilding 浜町 外観整備事業	浜町の遊休不動産を地域やクラフト文化の再生を目指す複合施設ビルとしてリノベーションするにあたり、建物外観を浜町の地域性に合わせたものに整備。
青木齒科北面外壁改修工事	住民や来訪者で賑わうような回遊性のある魅力的な商店街とするために、昨年度市が整備を行ったギャラリーポケットの歩行者専用道路 (Vol.6 参照)に面する壁面を改修し、美しいまちなみを形成。

福の井の再整備

福井城址では、福井城天守台にある「福の井」を、シンボルとして引き立ち、より親しめる場所となるように環境整備を行います。震災後に改変されたと考えられる井戸石積みや井戸枠を江戸期の大きさに復元し、上屋を建築します。また、井戸近傍には給水設備を設置し、福井城の井戸水を利用できるようにします。

10月から工事を開始し、平成29年3月に完成する予定です。



福の井整備イメージ

関連行事・イベント情報

10月	・ 養浩館庭園 秋のライトアップ @ 養浩館庭園 (9/17 ~ 11/27)	・ メイク！メイク！メイク！ @ ハピテラス (10/16)
	・ ふくいアートフェスタ @ 響のホール (9/19 ~ 10/30)	・ えきまえ感謝DAY @ 福井駅前周辺 (10/16)
	・ ふくいの恵みPR @ 福福館 17市町PRブース (9/27 ~ 10/3)	・ 福井どまんなか祭り @ 片町・呉服町・上呉服町周辺 (10/16)
	・ 福井市の日本酒で全国一斉乾杯 @ ハピテラス (10/1)	・ EKIMAGEハロウィン @ 福井駅前周辺 (10/29 ~ 10/30)
	・ フクイ夢アート @ 福井駅前周辺 (10/2 ~ 10/30)	
	・ まちフェス @ 福井駅前周辺 (10/2)	
	・ 第2回リノベーションスクール@福井 @ ふく+、アオッサ (9/30 ~ 10/2)	
	・ 第1回アートプランター展 @ サンロード北の庄 (10/2 ~ 10/30)	
	・ おもてなしセミナー @ ハピリンホール (10/3,10/12)	
	・ 愛宕坂灯の回廊 秋~2016~ グリフィス記念館 ライトアップ @ 愛宕坂、グリフィス記念館 (10/8 ~ 10/10)	
11月	・ 不自然ピクニック @ 新栄テラス 他 (11/3)	・ 福井城山里口御門瓦・壁板募金記念会 @ 県立図書館 (11月下旬)
	・ ふくい冬のイルミネーション (11/4 ~ H29 1/9 (予定))	・ 福井城山里口御門上棟式 @ 福井城址 (11月下旬)
	・ 福井ファッショングランプリ @ ハピテラス (11/12)	

発行

福井県総合政策部交通まちづくり課 TEL : 0776-20-0724 E-mail : kotsuka@pref.fukui.lg.jp

福井市都市戦略部都市整備室 TEL : 0776-20-5454 E-mail : tosizeibi@city.fukui.lg.jp